14中期経営計画の概要
（2012年度～2014年度）

2012年 5月15日

太平洋セメント株式会社

目　　次

- 10中期経営計画 レビュー
- 当社グループを取り巻く環境
- 位置付け
- 基本方針
- 経営目標
- 事業戦略ハイライト
- セグメント別損益
- 設備投資・投融資
- 財務戦略
- グループ経営
- 研究開発
- その他

2012©TAIHEIYO CEMENT

■10中期経営計画 レビュー

■10中期経営計画

国内セメント需要の激減により収益悪化。定量目標を取下げ、事業構造改革を実行。

■事業構造改革

■国内生産体制見直しと再構築
■組織人員体制の見直し
■国内セメント営業体制の見直しと物流合理化

ほぼ目標どおりの改善効果を発現できる体制となる。

損益改善効果 ⇒ **年間160億円**

東日本大震災発生

■増資

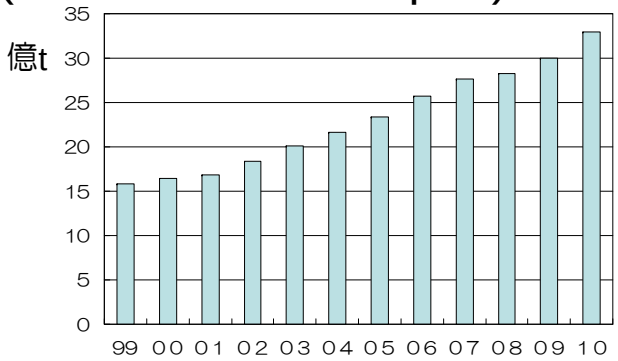
■被災した大船渡工場の復旧
■国内セメント事業の収益基盤強化
■成長分野への戦略投資

・安定収益基盤の拡大と
持続的成長へ
・財務構造改善と
更なる業績の向上へ

2012©TAIHEIYO CEMENT

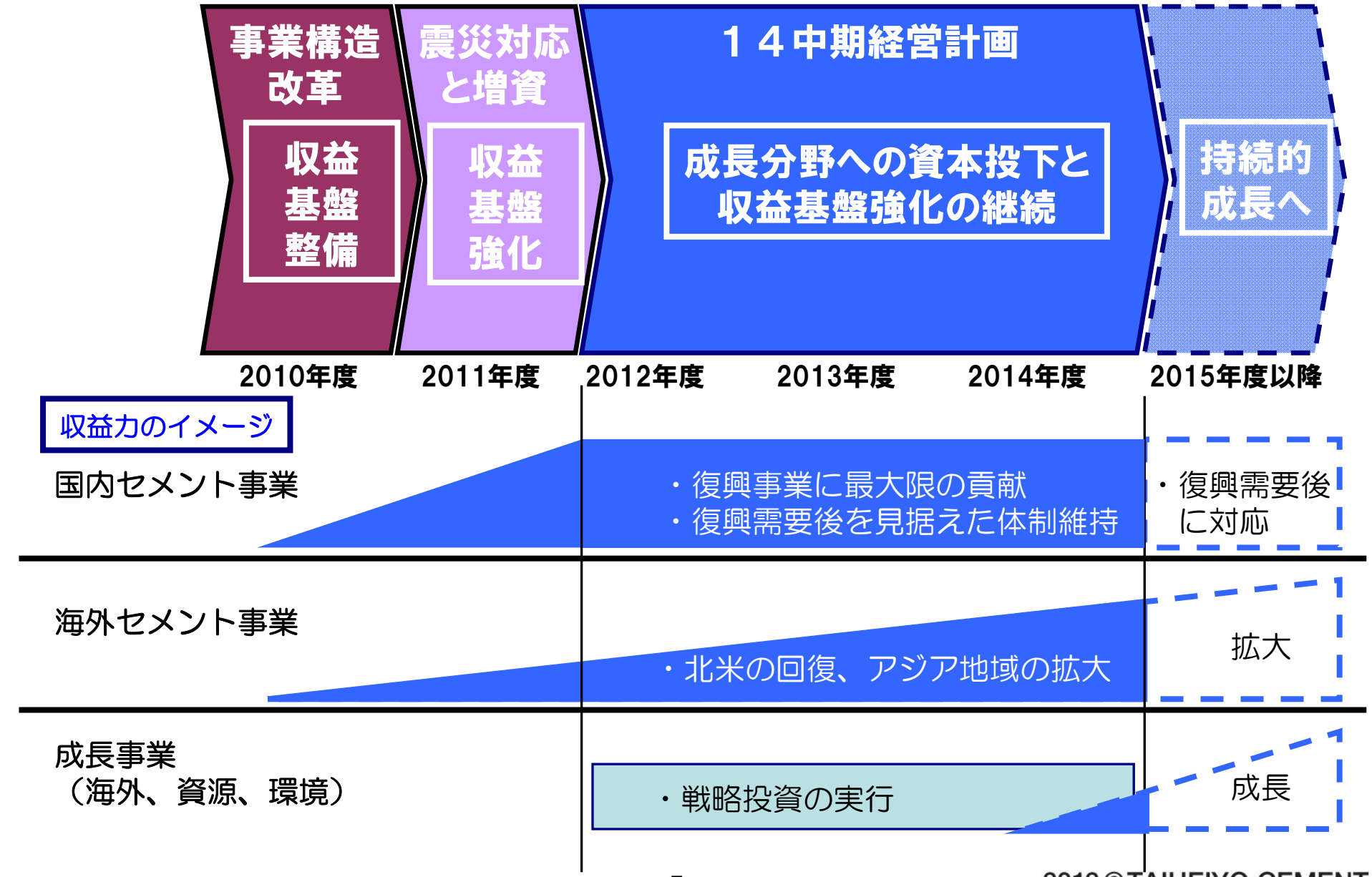
■当社グループを取り巻く環境

TAIHEIYO CEMENT

国　内	海　外
・東日本大震災を契機に、国民の意識に変化 「生命を守るコンクリート」 ＝ コンクリートは国民の財産を守り、安全・安心な社会基盤整備にとって必要不可欠な資材 ・災害廃棄物処理などの復興事業の本格化に伴い、セメント産業の存在意義と役割の重要性を再認識	・減速感はあるものの、新興国・資源国を始めとする海外市場は拡大 ▼ 世界のセメント需要は09年に5.9%、10年には9.9%の成長。 (Global Cement Report)  ・環境規制や環境問題意識の高まりにより、注目される日本の優れた生産効率
・電力供給の制約 ・長期的には、少子高齢化の進展などにより国内市場は縮小	・欧州債務問題が各国経済に与える影響 ・中東情勢緊迫化によるエネルギー価格の高騰

2012©TAIHEIYO CEMENT

■位置付け



2012©TAIHEIYO CEMENT

■基本方針

今後の持続的成長を確実なものとするため、
成長分野への資本投下と収益基盤強化を継続

■基本方針

◆「新生太平洋セメント」として、絶えず成長に向けて前進する企業集団を構築し、企業価値の向上を図る

◆社会基盤産業として、安全・安心社会の実現に向けた資材の提供と循環型環境技術開発を通じ、社会への貢献を目指す

◆グループ経営の効率化推進と、コア事業（セメント・資源・環境）の収益力強化を通じ、財務体質を強化する

■事業戦略

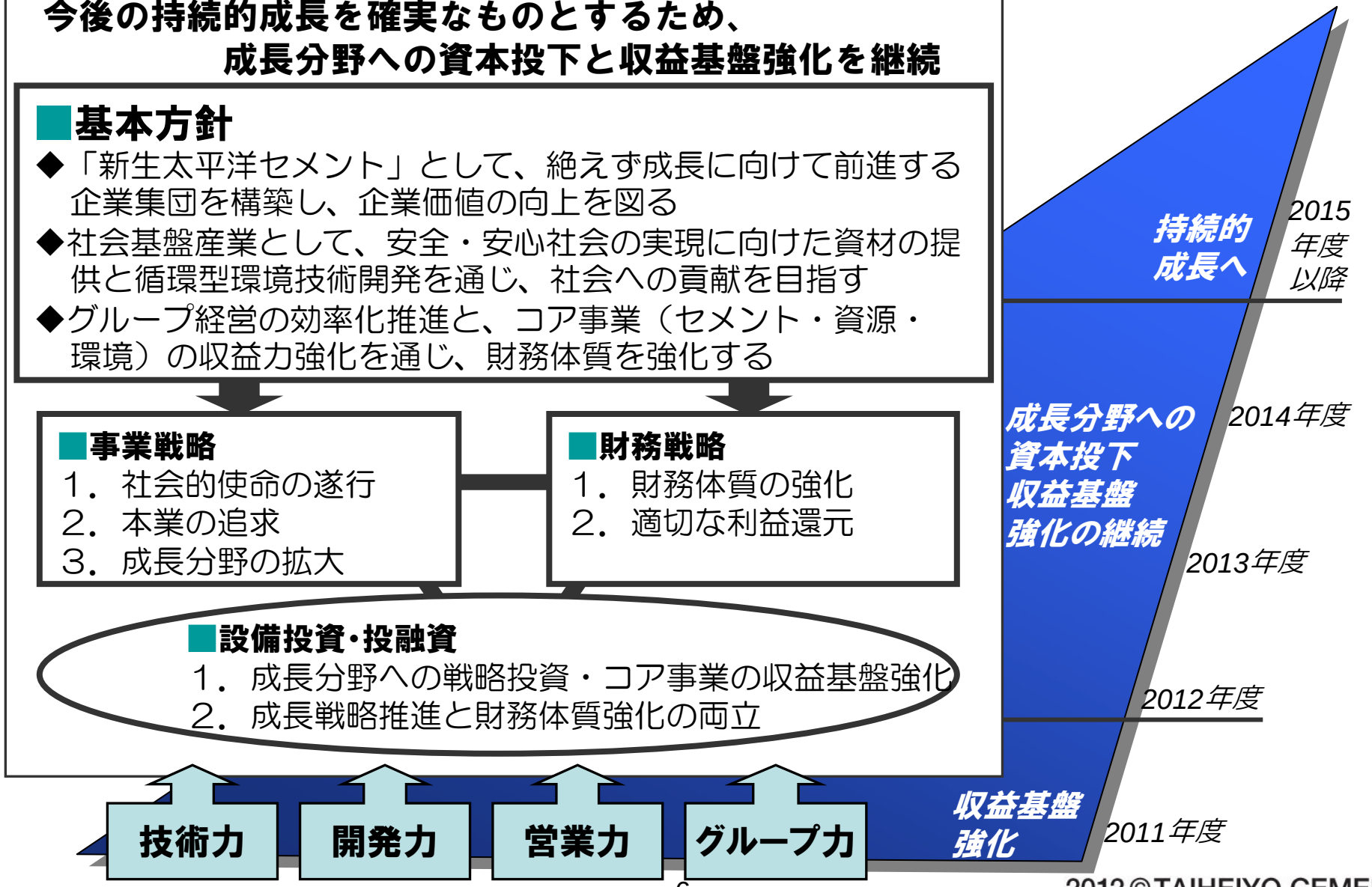
1．社会的使命の遂行
2．本業の追求
3．成長分野の拡大

■財務戦略

1．財務体質の強化
2．適切な利益還元

■設備投資･投融資

1．成長分野への戦略投資・コア事業の収益基盤強化
2．成長戦略推進と財務体質強化の両立



2012©TAIHEIYO CEMENT

■経営目標

■損益目標

	2011実績	2014計画	増　減
売上高	7，278億円	7，350億円	＋　72億円
営業利益	291億円	520億円	＋229億円
売上高営業利益率	4．0%	7%以上	＋3．0%以上
ROA（経常利益）	1．9%	4．5%以上	＋2．6%以上
EBITDA※	729億円	940億円	＋211億円

＜上記損益の前提条件＞　・14中期経営計画期間中の国内セメント需要4,300万t
・為替想定　79.0円／＄

※EBITDA＝営業利益＋減価償却費（のれん等償却費を含む）

■財務指標

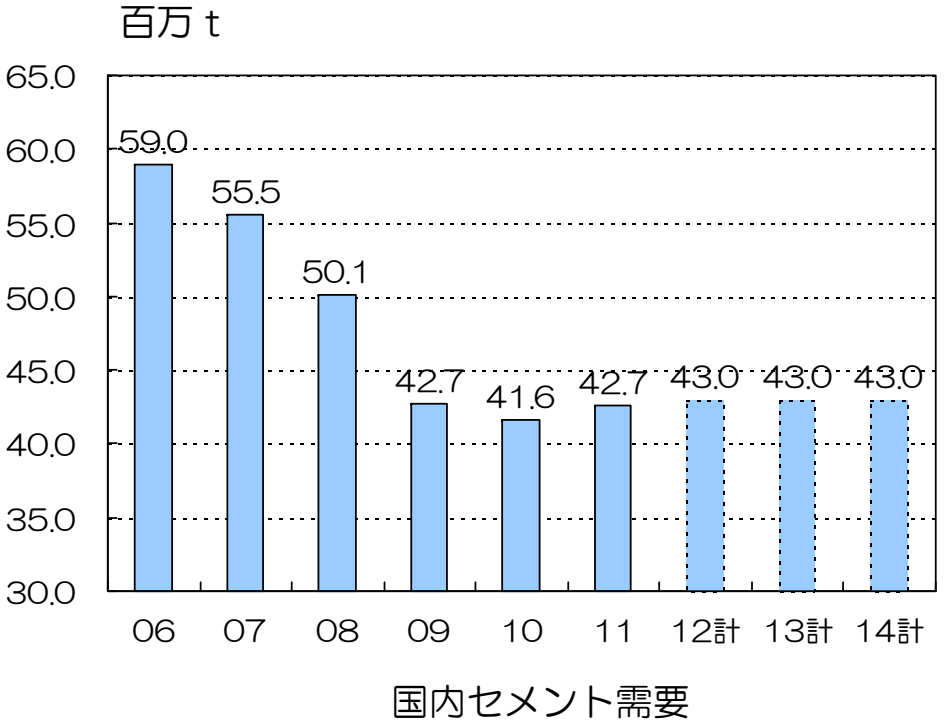
	2011実績	2014計画	増　減
有利子負債	5，101億円	4，600億円	▲501億円
ネットDER	2．6	1．8	▲0．8
純有利子負債/EBITDA倍率	6．1	4．2	▲1．9

2012©TAIHEIYO CEMENT

■事業戦略ハイライト

1．社会的使命の遂行
ー東日本大震災復興事業に対する最大限の貢献ー

■本格化する復興需要に対し、セメント産業の底力を発揮し安定供給。



国内セメント需要

⇒ 14中期経営計画中の国内セメント需要は4,300万ｔと想定。

⇒復興需要へのセメントをはじめとする各種製品の安定供給と、品質の確保。


震災後、被災地に初入港するセメント船

2012©TAIHEIYO CEMENT

■事業戦略ハイライト

1．社会的使命の遂行
－東日本大震災復興事業に対する最大限の貢献－

■グループの総力を結集して技術の粋を集め、ソリューションを提供。

⇒災害廃棄物の処理
- 大船渡工場での災害廃棄物処理
- 大船渡工場以外での受入検討


大船渡工場

⇒グループの豊富な商材・工法の提供
- 河川、港湾等の復旧工事の広範なニーズに対応

⇒放射能問題への対応
- コンクリート製放射線遮蔽容器、その他関連製品・技術の提供

2012©TAIHEIYO CEMENT

■事業戦略ハイライト

２．本業の追求
ー国内セメント事業のサステナビリティ確立、社会基盤産業としての責務の遂行ー

■セメント・コンクリートは、国民の安全・安心を担う社会インフラ整備の重要な資材。社会基盤産業としての自負と誇りのもと、製品の安定供給に努め、本業の追求を徹底。

■国内需要は縮小したものの、国内セメント事業は当社最大の収益基盤。環境の変化に合わせリバーシブル産業として収益最大化を目指す。

⇒コスト競争力の強化（製造コスト、物流コスト）

⇒適正収益水準を追求

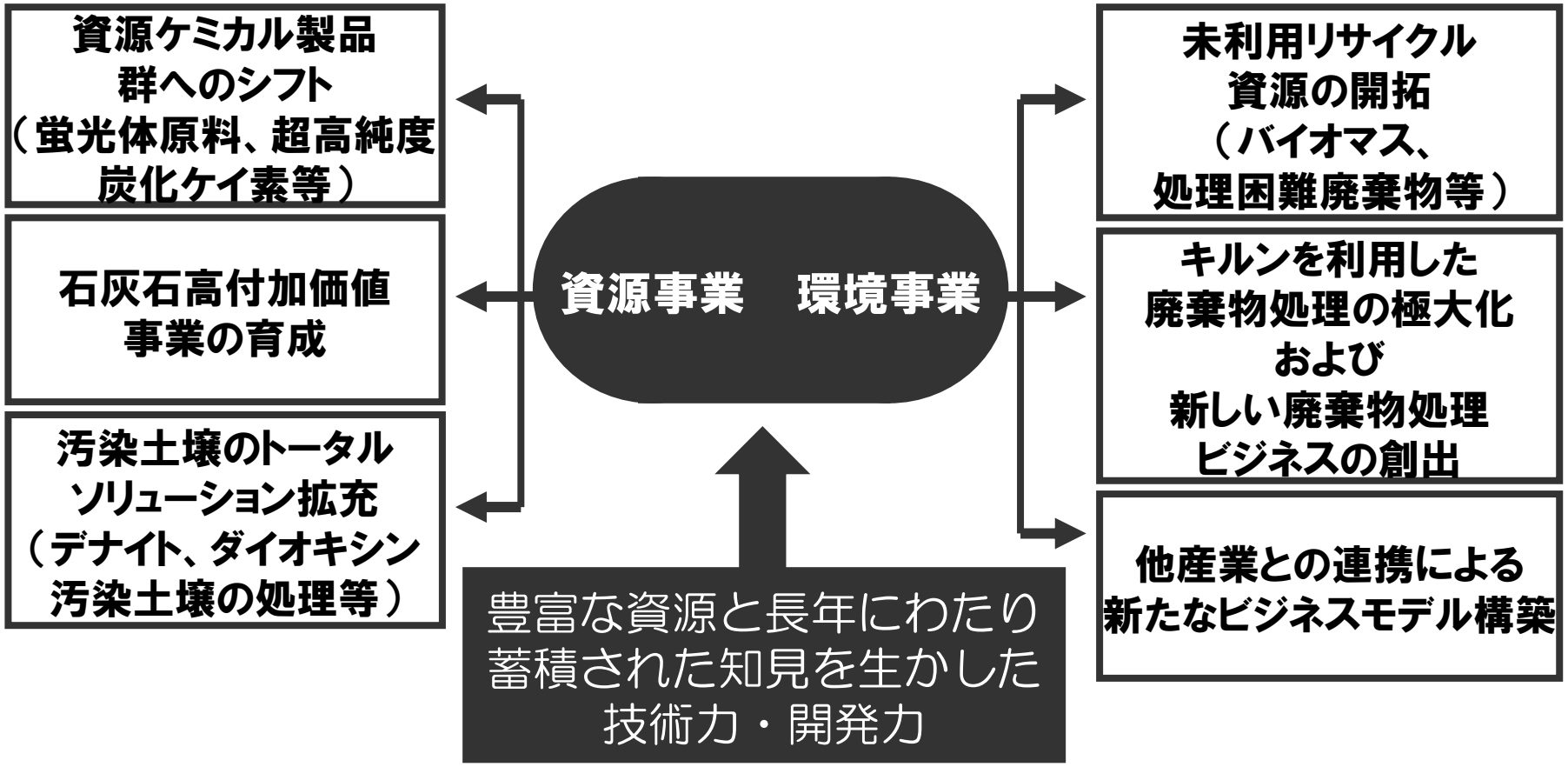
⇒生コン政策の推進・強化（生コン業界の安定化）

⇒廃棄物処理ビジネスの極大化

2012©TAIHEIYO CEMENT

■事業戦略ハイライト

3．成長分野の拡大①
－マテリアルビジネスの推進－



2012©TAIHEIYO CEMENT

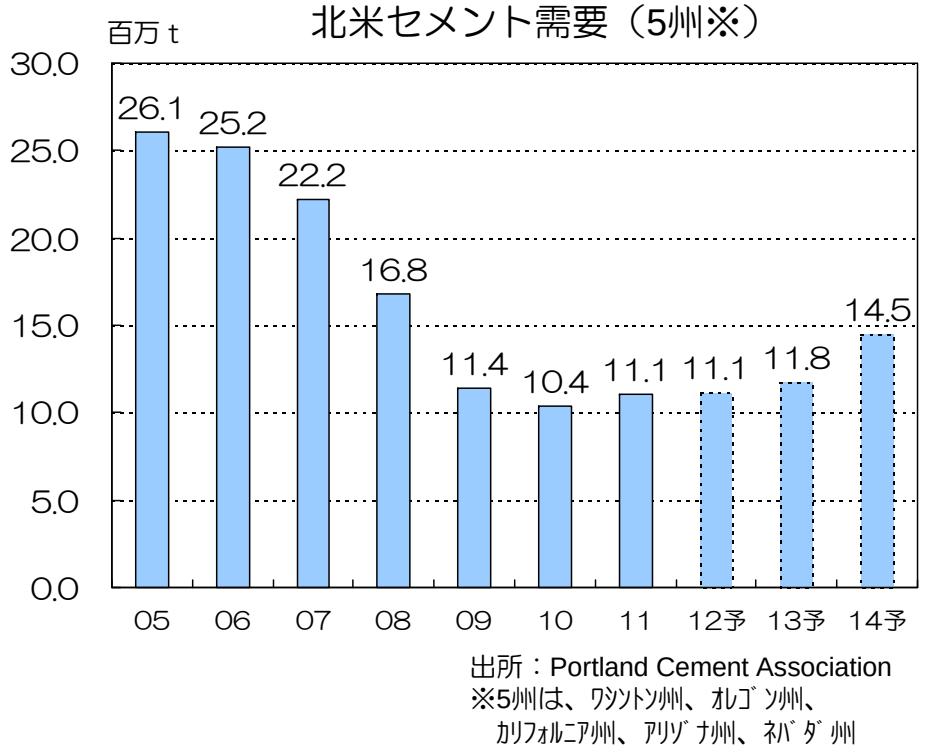
3．成長分野の拡大②
－海外事業展開の更なる推進－

■既存海外セメント事業の地域別戦略

⇒北米事業
- 需要回復を背景に、黒字化を達成

⇒中国事業
- 当社の技術力を生かした事業拡大

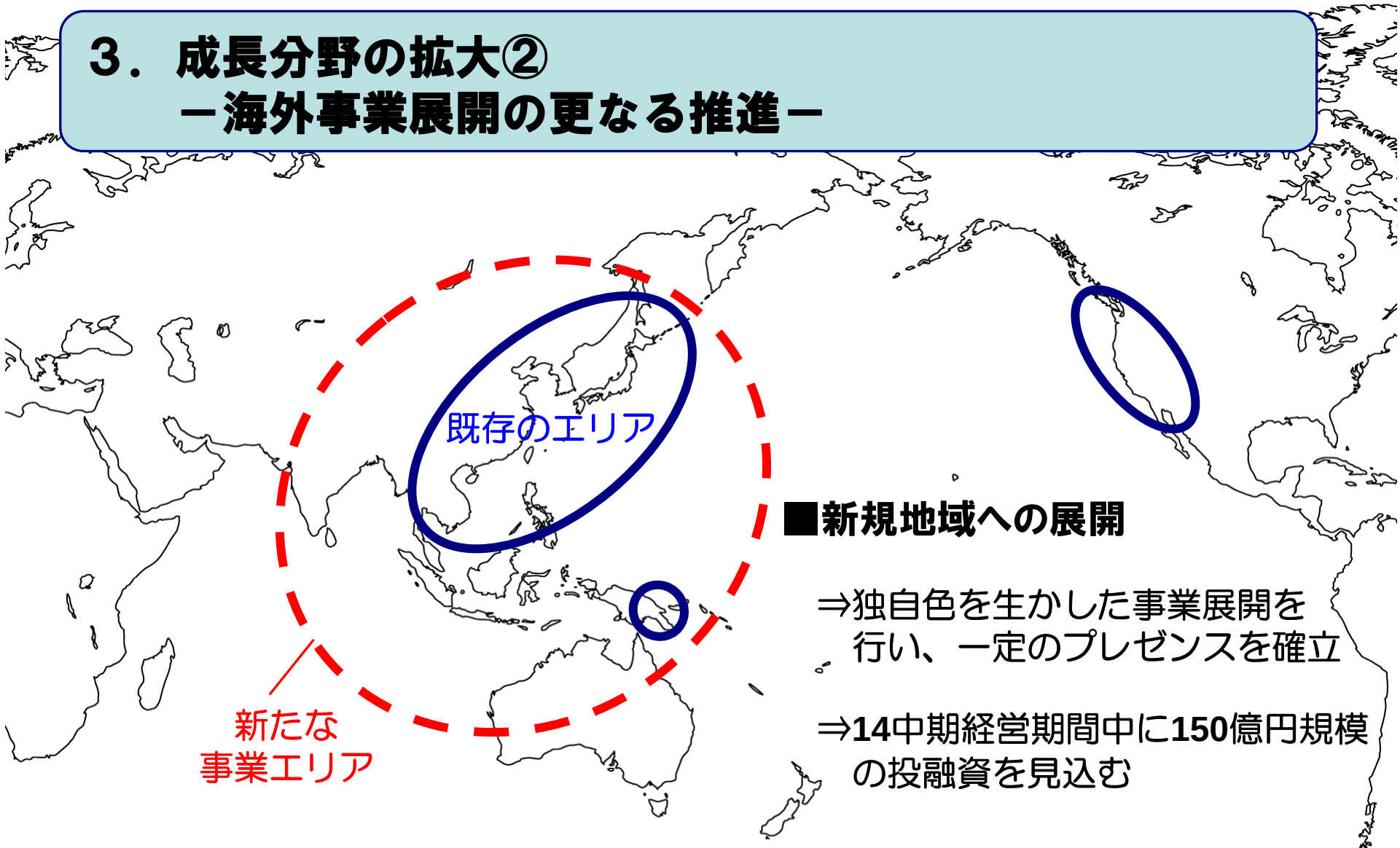
⇒ベトナム事業
- 川下展開を含めた事業拡大



出所：Portland Cement Association
※5州は、ﾜｼﾝﾄﾝ州、ｵﾚｺﾞﾝ州、
ｶﾘﾌｫﾙﾆｱ州、ｱﾘｿﾞﾅ州、ﾈﾊﾞﾀﾞ州

2012©TAIHEIYO CEMENT

3．成長分野の拡大②
－海外事業展開の更なる推進－



■新規地域への展開

⇒独自色を生かした事業展開を行い、一定のプレゼンスを確立

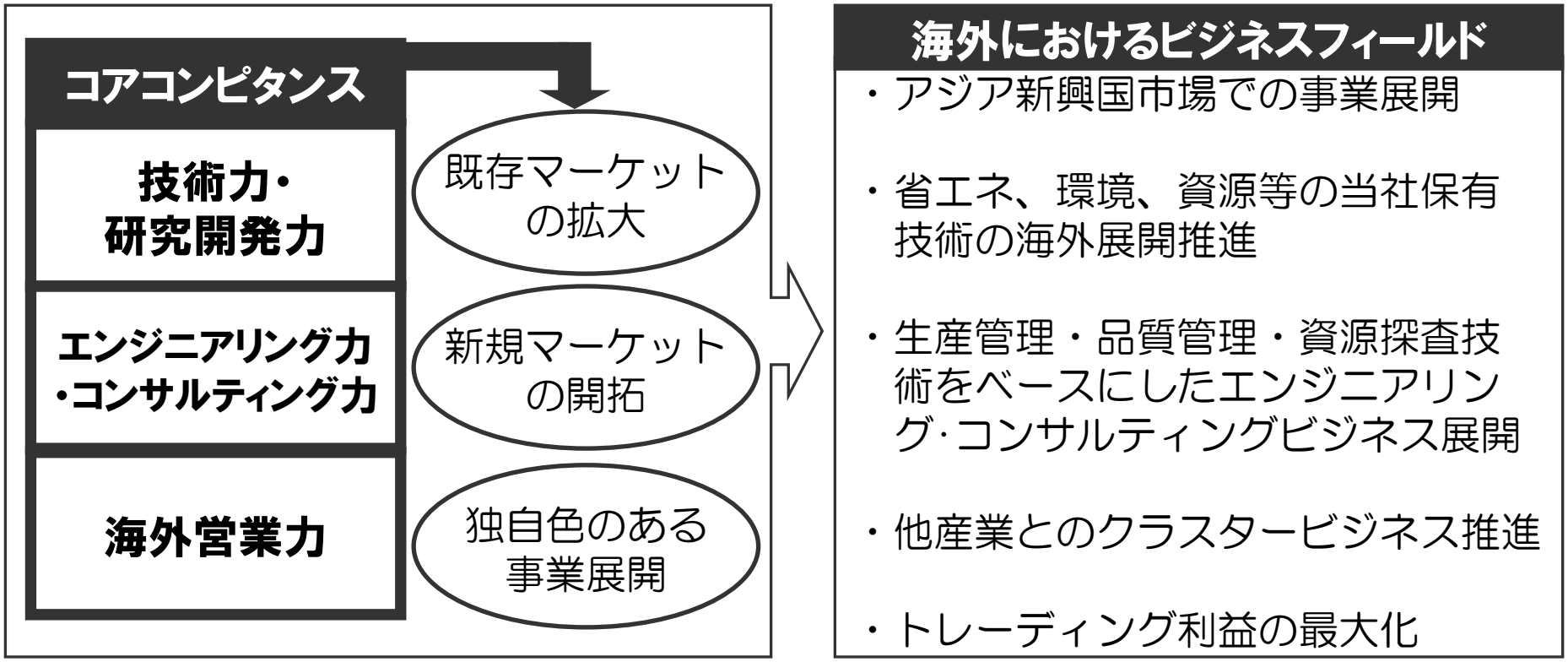
⇒14中期経営期間中に150億円規模の投融資を見込む

2012©TAIHEIYO CEMENT

■事業戦略ハイライト

3．成長分野の拡大②
ー海外事業展開の更なる推進ー

■海外事業における明確なコアコンピタンスのもと、グループ総合力を発揮し展開



2012©TAIHEIYO CEMENT

セグメント別損益

（億円）

		2011実績	2014計画	増減
セメント事業	売上高	4，642	4，855	＋213
	営業利益	165	350	＋185
（国内事業）	売上高	3，672	3，645	▲ 27
	営業利益	209	260	＋ 51
（海外事業）	売上高	970	1，210	＋240
	営業利益	▲43	90	＋133
資源事業	売上高	830	860	＋ 30
	営業利益	26	50	＋ 24
環境事業	売上高	653	780	＋127
	営業利益	65	80	＋ 15
その他事業※	売上高	1，790	1，480	▲310
	営業利益	41	40	▲ 1
消去	売上高	▲638	▲625	＋ 13
	営業利益	▲7	0	＋ 7
合計	売上高	7，278	7，350	＋72
	営業利益	291	520	＋229

※「その他事業」には、建材・建築土木、ＣＥ、その他を含む

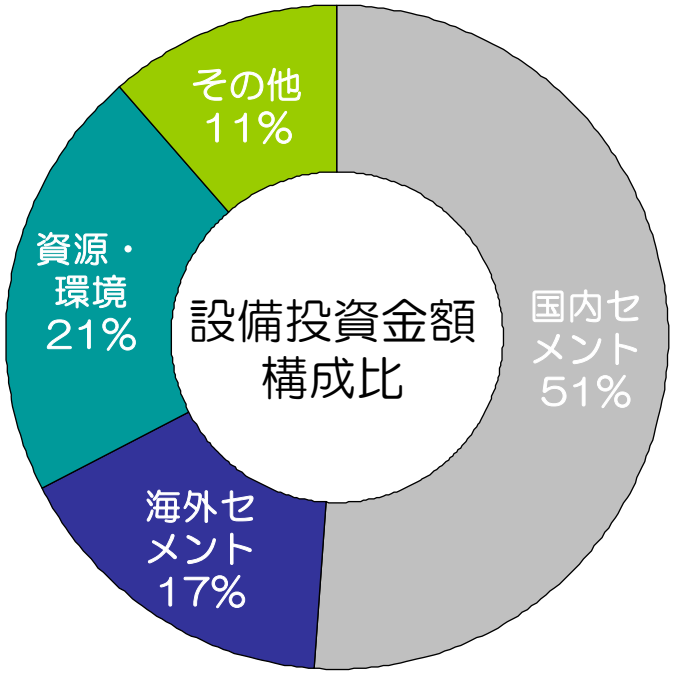
2012©TAIHEIYO CEMENT

■設備投資・投融資

コア事業の収益基盤強化、成長分野への戦略投資により、持続的成長へ前進

■設備投資金額（3年間計）

	投資金額
国内セメント	510億円
海外セメント	165億円
資源・環境	210億円
その他※	115億円
計	1，000億円



※「その他」には、建材・建築土木、CE、その他を含む

■投融資金額（3年間計）

成長およびグループ事業構造の再編に向けて
200億円規模を見込む

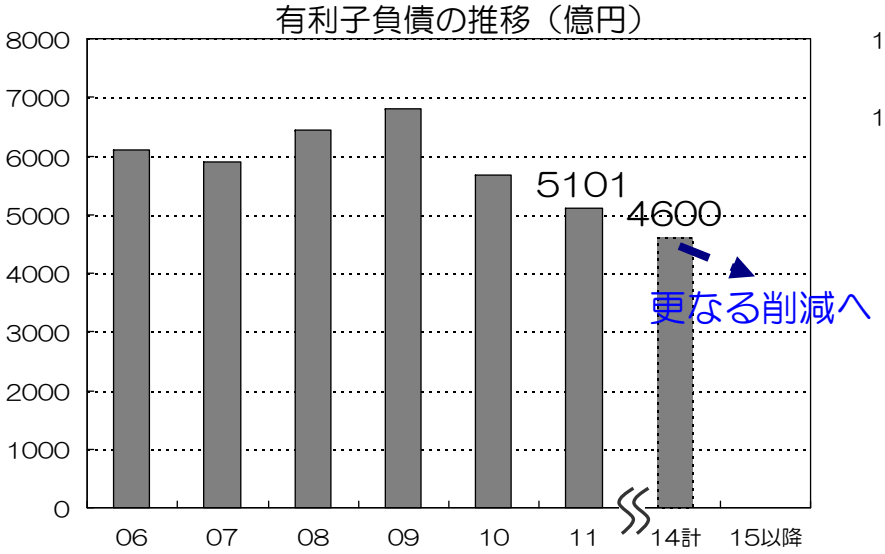
2012©TAIHEIYO CEMENT

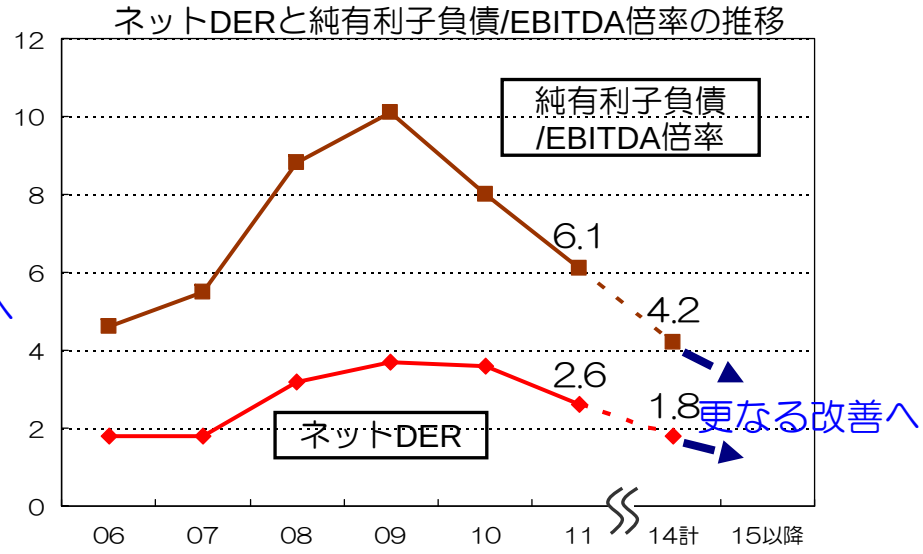
■財務戦略

■財務体質の強化

成長戦略推進と財務体質強化の両立

■収益の拡大、保有資産・事業の売却の促進
■資産効率の向上を図るとともに有利子負債を着実に削減





■利益還元方針

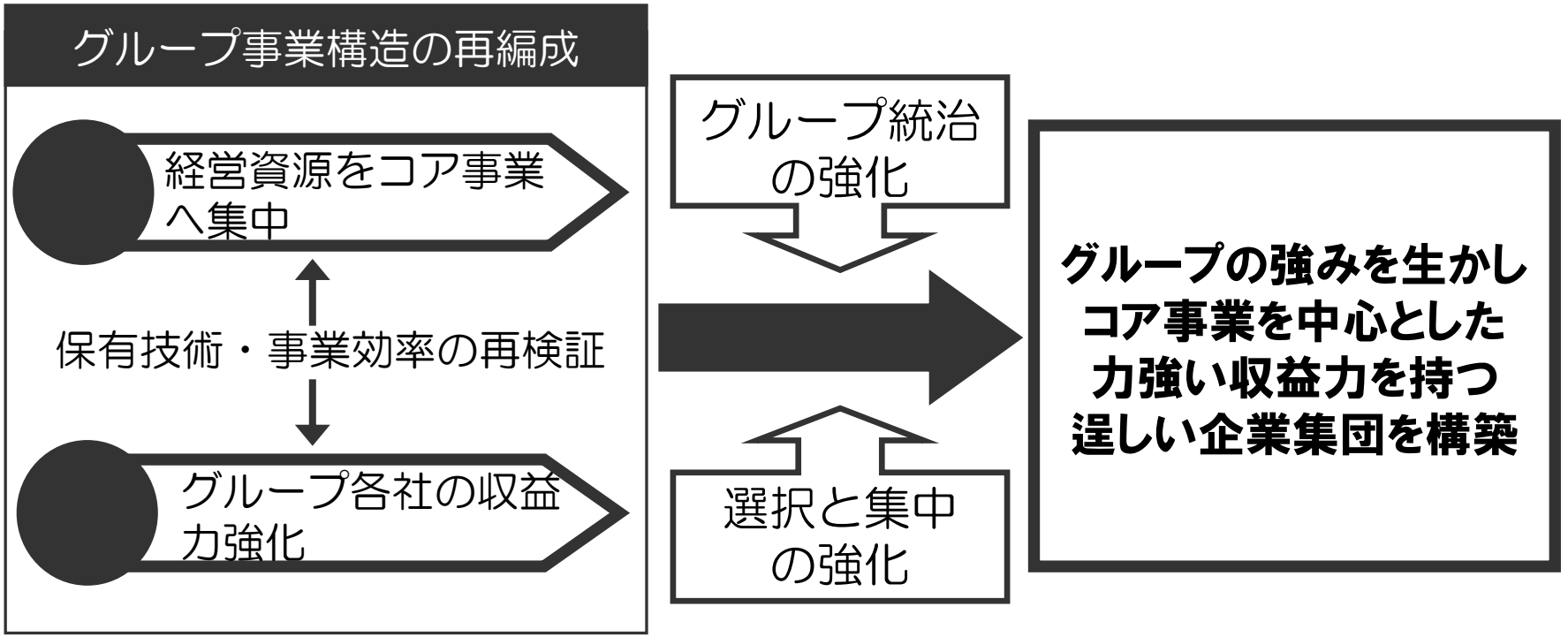
安定配当の維持を基本方針としつつ、経営環境や期間の連結業績等を勘案して、適切な利益還元を行う。また、継続的に成長することにより株主価値を高める。

2012©TAIHEIYO CEMENT

グループ経営

グループ力の発揮

絶えず成長に向け前進する企業集団を構築し、各分野での企業価値向上に結びつく効率的経営を推進。



2012©TAIHEIYO CEMENT

■研究開発

■14中期経営計画を牽引

コア事業の持続的発展、ならびに成長分野の事業拡大を支える基盤技術の開発を推進

■セメント・コンクリート分野の差別化の追求

⇒プロセス技術と環境技術の融合によるコスト競争力強化
⇒太平洋ブランドコンクリートの研究開発とコンクリート舗装等用途開発の推進

■成長分野の研究技術開発と事業化のサポート

⇒蓄積された非金属鉱物化学の知見の活用
⇒廃棄物の新たな利用技術開発推進
⇒海外各エリア、ニーズに適した技術・素材の開発

■震災復旧・復興のための技術開発推進

2012©TAIHEIYO CEMENT

■その他

■リスク・コンプライアンス管理体制の強化

■グループのリスクマネジメント強化とPDCAサイクルの着実な実行

■内部統制システムの強化

■人材育成

当社グループの持続的成長を担う、自負と使命感に溢れた人材の育成強化

■グローバル人材の計画的育成、交流の推進

■成長分野への重点投入

2012©TAIHEIYO CEMENT

注　意　事　項

本資料に掲載されている計画、見通しに関する内容については、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づき判断した予想であり、リスクや不確定要素を含んでいます。
従いまして、掲載された将来の計画数値、施策の実現を確約、あるいは保証するものではありません。

2012©TAIHEIYO CEMENT

東日本大震災復興事業に対し、グループの技術の粋を結集

分野	技術提案分野	太平洋セメントグループ・適用商材／工法（例）
 港湾・漁港 海岸	・岸壁復旧 ・バース地盤沈下の復旧 ・防波堤の修復、整備 ・浚渫工事	【間詰め材・重量コンクリート】 ▸重量骨材（太平洋セメント） 【軽量盛土工法】 ▸太平洋カルストーン（太平洋セメント） ▸ＦＣＢ工法（小野田ケミコ） ▸ＳＧＭ軽量土工法（太平洋ソイル） 【水中コンクリート】 ▸太平洋エルコン（太平洋マテリアル） ▸アクアジェットコンクリート（小野田ケミコ） 【裏込・充填】 ▸ＳＧＭ工法（小野田ケミコ） ▸太平洋ユーロックス（太平洋マテリアル） 【護岸ブロック】 ▸河川用護岸ブロック（共和コンクリート工業）
 河川	・護岸、堤防復旧 ・液状化対策 ・堤防の嵩上げ ・水門などの耐震化	

2012©TAIHEIYO CEMENT

（参考資料）インフラ整備の基礎資材（2/2）

TAIHEIYO CEMENT

分野	技術提案分野	太平洋セメントグループ・適用商材／工法（例）
 **道路**  **鉄道**	・橋梁の復旧・耐震化 ・盛土崩壊箇所の復旧 ・舗装（軌道）の修復	**【地盤改良】** ▸ジオセットシリーズ（太平洋セメント） ▸地盤改良工法（小野田ケミコ･太平洋ソイル） **【舗装材】** ▸コンクリート舗装（太平洋セメント･生コン） ▸スーパージェットコンクリート （小野田ケミコ） ▸秩父カラースタッフ （秩父コンクリート工業） **【無収縮グラウト･膨張材】** ▸太平洋ユーロックス（太平洋マテリアル） ▸太平洋ハイパーエクスパン（　〃　）
 **下水道**	・下水管の復旧・耐震化 ・液状化対策 ・下水処理場の修復	**【管路材】** ▸ヒューム管、推進管、マンホール （秩父コンクリート工業） ▸ボックスカルバート（旭コンクリート工業） **【マンホール浮上対策】** ▸ハットリング工法（秩父コンクリート工業）

2012©TAIHEIYO CEMENT

（参考資料）太平洋ブランドセメント・コンクリートとコンクリートソリューション

TAIHEIYO CEMENT

多様化・高度化するお客様ニーズ・要求に対応

TBCによる技術提案・技術協力

TBC＝太平洋ブランドセメント・コンクリート

太平洋セメントグループ
中央研究所
セメント事業本部
全支店
グループ各社

- SFPC（超高強度コンクリート用セメント）の提案・普及
- 低発熱型セメントのスペックイン
- コンクリート収縮制御の技術開発と普及推進
- 収縮制御マニュアル刊行
- 膨張材の提案・普及
- 技術講習会開催　など

技術提案

性能要求

技術協力

発注者

総合評価落札

設計者・施工者

技術提案

性能要求

生コンユーザー・製品メーカー

CSMによる技術情報の提供

CSM＝コンクリートソリューションメニュー
（ウェブによる技術情報提供）

情報提供

照会



照会・提供

2012 ©TAIHEIYO CEMENT

（参考資料）セメント製造プロセスのコア技術







- **高効率大型分級機【O-SEPA】**
  - ▸セメント品質向上、省エネ
- **高性能原料粉砕機【CKP】**
  - ▸省エネ
- **原料調合制御システム**
  - ▸プロセスおよび品質安定化

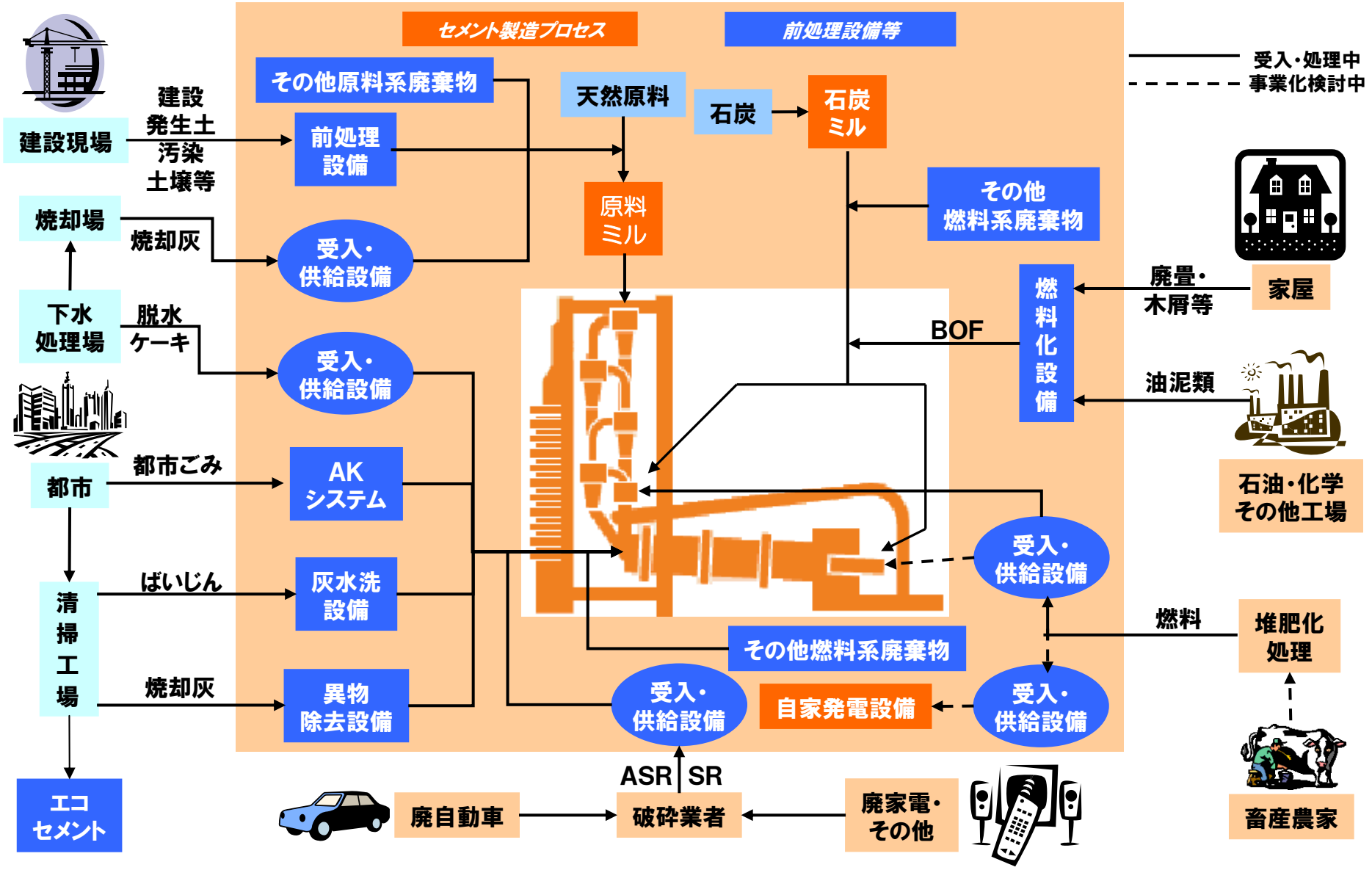
- **仮焼炉付サスペンションプレヒータ【RSP、C-SF、DD】**
  - ▸省エネ、低NOx、キルン耐久性向上、増産
- **塩素バイパスシステム**
  - ▸塩素含有廃棄物多量利用、プロセス安定化
- **低NOxバーナー【TMPﾊﾞｰﾅｰ】**
  - ▸排ガス中のNOｘ低減
- **廃熱発電設備**
  - ▸省エネ
- **キルン＆クーラ制御システム**
  - ▸プロセスおよび品質安定化

- **高効率大型分級機【O-SEPA】**
  - ▸セメント品質向上、省エネ
- **高性能仕上用ローラーミル【OKミル】**
  - ▸省エネ
- **高性能予備粉砕機【CKP】**
  - ▸省エネ
- **仕上ミル起動立上制御システム**
  - ▸プロセスおよび品質安定化

品質予測システム【TQPS】	▸品質の向上・安定化
オンライン分析システム	▸品質の向上・安定化
オンライン設備診断システム	▸設備異常の早期発見、故障低減

2012©TAIHEIYO CEMENT

（参考資料）高度な廃棄物処理技術



2012©TAIHEIYO CEMENT

（参考資料） 多彩な資源製品群

TAIHEIYO CEMENT



蛍光体原料

チッカライト®

国内で初めて高純度の窒化カルシウムの量産化に成功

▸**蛍光体の輝度低下原因となる微量成分と酸素含有量を低減。**



超高純度炭化ケイ素

純度99.9%（3Nグレード）の超高純度炭化ケイ素粉末。屋久島電工㈱と共同開発

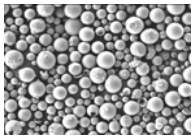
▸**パワー半導体基板向けにBやPなどの微量成分を大幅低減。省エネ技術の発展に貢献！**



高純度シリカ粉末

純度99.99%（4Nグレード）の合成非晶質シリカ粉末

▸**各種フィラーや石英製品の原料など、多彩な用途へ展開可能**



高強度中空セラミックス

E−SPHERES（イースフィアーズ）

閉鎖型中空体、高強度、高耐熱性、軽量性、低吸水性、白色が特徴。

▸**軽量化、断熱、耐熱、収縮防止、流動性の向上に効果。**



構造用人工軽量骨材

太平洋アサノライト

- JIS A 5002該当品
- 構造用軽量コンクリート骨材
- 建築・土木構造物躯体の軽量化

▸**関西を始め全国で使用実績多数**



水産養殖資材

カイデライト®

セメント・石灰石微粉末を基材とした牡蠣養殖用接着材

▸**耳吊養殖と比較して作業効率2倍**

▸**成長率が半年で1～2割アップ**

▸**形が均一でカップが深い牡蠣に育成**

2012©TAIHEIYO CEMENT